

事業番号	事務事業名	恩原高原スキー場臨時管理費	所管課名	産業観光課	令和 2 年度課長名	小椋 正己
04513	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	商工観光係	担当者・シート作成者	大山 博聖
	施策名	25 観光の振興	根拠法令等	恩原高原スキー場条例及び施行規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	・レイクサイドゲレンデ ゲレンデ整備 ・レイクサイド及びパノラマゲレンデリフト整備 折返滑車軸受及びゴムライナー交換	指定管理者による修繕報告等を受け、指定管理協定に基づき、緊急性等により町施工修繕を行う。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア スキー場利用者	→ ア スキー場利用者数	人	見込 実績			50,000 29,960		
イ	→ イ		見込 実績					
ウ	→ ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 安全に快適に利用してもらう	→ ア スキー場利用者数	人	目標 実績 達成率			50,000 29,960 59.9%		#DIV/0!
イ	→ イ		目標 実績 達成率					
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 工事委託契約	→ ア 契約件数	件	目標 実績 達成率			2 2 100.0%		#DIV/0!
イ	→ イ		目標 実績 達成率					
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 07 商工費	項 01 商工費	目 04 観光施設費	大事業 01	中事業 92	予算上の事業名 恩原高原スキー場臨時管理費	事業番号 04513					
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源			5,559			5,559	一般財源			5,536			5,536
合計			5,559			5,559	合計(A)			5,536			5,536
財源名称	従事正職員人数									1			1
	延べ業務事務時間									10			10
	人件費計(千円)(B)									33			33
最終予算額		5,559 千円		予算執行率		99.5%	トータルコスト(A+B)			5,569			5,569
主な 支出事業内容 (予算)	工事請負費						5,559 千円						
	主な 支出事業内容 (決算)						工事請負費						5,536 千円

事業番号	04513	事務事業名	恩原高原スキー場臨時管理費	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	---------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
経年による施設及び設備の改修、更新が必要な箇所は年々増加しており、計画的に修繕を行う必要あり。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
指定管理者による維持修繕等は実施しているほか、利用者の安全を考慮し、緊急性、必要性により修繕をおこなってきた。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
冬期の主要な観光施設であり、閉鎖等リスクが無きよう安定した運営について、要望がある。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	鏡野町の主要観光施設の修繕であり、観光客をはじめとする利用者の安全・安心を目的としている。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	鏡野町の所有する主要な観光施設の修繕工事を指定管理協定に基づき、鏡野町が行うことは妥当である。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	対象は観光客、鏡野町民であり多くの方が利用されているため、妥当である。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	施設の修繕工事及び備品購入等であり、ほかの手段はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	修繕事業及び更新を実施せずに放置(廃止・休止)すると施設の安全な利用ができなくなる。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	修繕事業であり、改善余地はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	修繕工事のみであるので、事業費の削減は困難である。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	契約等における人件費のみである。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	事業内容の対象は主に観光客や町民の方々であり、広く利用が可能であり受益者負担は公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	施設改修により施設を快適に利用してもらうことが可能となり、広告宣伝により、観光客が増加し、安全に安心して利用できる。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 スキー人口が減少する中、夏場のスキー場利用について検討する必要がある。																							
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
夏場の利用を進めていく上で、予算が必要であり、費用対効果を見極めながら企画する必要がある。																									